

送辞

厳しかった冬の寒さも和らぎ、春の自然の芽吹きが感じられる季節となりました。三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。在校生を代表して心よりお祝い申し上げます。人生という長い年月の中で考えると、高校生活の三年間はほんの刹那にすぎないのかもしれない。しかし、三年間過ごした潮陵高校での経験、友人達と紡いだ思い出、自分の長所を生かし輝いた日々。どの思い出を振り返えられても、人生の中でもとても重みのある三年間であったと思います。そんな先輩方と時間を共にして、数えきれないほどの思い出を創れたことは私たちが在校生にとってかけがえのない宝物です。

朝早くから学校に来て、部活の朝練習に精を出され、授業が終わった後の放課後も真剣に部活に取り組まれる姿や、文化部の美しい作品の数々。球技大会や体育祭、潮陵祭の行事では、圧倒的な技術力と、斬新な発想力に感嘆するばかりでした。そして何よりも、技術力と発想力を融合させ、完成させる総合力と友人や後輩を思いやり、気遣う思慮深さをもとても尊敬していました。

その強さと、優しさを兼ね備えた、先輩方の背中をずっと追いかけてきました。先輩方はいつまでも、私たちが在校生の憧れです。

先日から先輩方と過ごした日々を振り返ると、懐かしさや先輩方のあたたかさを感じるとともに、寂しさがこみ上げてきます。それでも、先輩方から教えて頂いたたくさんのことや大切な思い出をくれた先輩方に感謝の気持ちでいっぱいです。その想いを込めて、ここ潮陵から人生の新たな一步を踏み出す先輩方をお送りしたいと思います。

別れの前に改めて、感謝の想いを述べさせていただきます。いつも私たちの指針となり、私たち後輩に寄り添いながら、道を切り開いて導いてくれた先輩方。本当にありがとうございます。先輩方が私たち後輩に様々なことを教え、道を示してくれたように、私たちも先輩方のように、先輩方以上に、後輩を導けるようにするとともに、先輩方が守られてきた潮陵高校の伝統をしっかり受け継いでいきます。卒業後も機会があれば、潮陵に遊びにいらしてください。喜んでお迎えします。

もし、先輩方がこれからの人生で辛いことや苦しいことに出会い、立ち止まってしまった時、潮陵高校での日々を思い出してみてください。努力を積み重ねた勉強、研鑽を重ね、仲間と競い合った部活動、様々な体験をした行事の数々、恩師の先生方からの言葉、学年として苦楽を共にした仲間。様々な思い出が一つだけの人生を紡がれる先輩方の背中を後押しし、励ましてくれることでしょう。

これからの先輩方のご健勝と、ご多幸を心より祈念して送辞とさせていただきます。

令和二年 三月一日

在校生代表 南 和孝

